

Mizuho Daily Market Report

2023/12/8

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	145.69	144.13	▲3.18	▲4.07
EUR	1.0780	1.0794	+0.0030	▲0.0094
AUD	0.6561	0.6602	+0.0053	▲0.0003
SGD	1.3411	1.3392	▲0.0029	+0.0019
CNY	7.1556	7.1486	▲0.0120	+0.0136
MYR	4.6737	4.6753	+0.0063	+0.0128
THB	35.26	35.18	+0.03	▲0.01
IDR	15515	15515	+22	+5
PHP	55.29	55.31	+0.00	▲0.18
INR	83.35	83.36	+0.03	▲0.04
VND	24279	24281	+5	+20

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.150%	+4.5 bp	▲17.7 bp
日本(10年)	0.758%	+11.9 bp	+8.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.191%	▲0.9 bp	▲25.6 bp
オーストラリア(5年)	3.972%	+3.7 bp	▲10.2 bp
シンガポール(5年)	2.838%	▲1.1 bp	▲8.0 bp
中国(5年)	2.562%	▲3.4 bp	▲0.9 bp
マレーシア(5年)	3.566%	▲0.9 bp	▲6.0 bp
タイ(5年)	2.517%	▲3.9 bp	▲9.3 bp
インドネシア(5年)	6.541%	▲0.4 bp	▲12.5 bp
フィリピン(5年)	6.022%	▲0.3 bp	+0.9 bp
インド(5年)	7.216%	▲0.5 bp	▲3.8 bp
ベトナム(5年)	1.800%	+5.0 bp	+5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	36,117.38	+0.2%	+0.5%
N225(日本)	32,858.31	▲1.8%	▲1.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,473.77	▲0.2%	+2.1%
ASX(オーストラリア)	4,093.96	▲0.1%	+1.0%
FTSTI(シンガポール)	3,074.26	▲0.4%	+0.0%
SSEC(中国)	2,966.21	▲0.1%	▲2.1%
KLSE(マレーシア)	69,521.69	▲0.2%	+3.8%
SETI(タイ)	7,134.62	+0.7%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	1,442.85	▲0.2%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,234.77	▲1.1%	+0.2%
SENSEX(インド)	1,378.73	▲0.8%	▲0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,121.49	▲0.4%	+2.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	260.74	+0.4%	▲4.7%
金	2,028.47	+0.1%	▲0.4%
原油(WTI)	69.34	▲0.1%	▲8.7%
銅	8,258.00	+0.7%	▲1.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	142.30	-	144.50
EUR/USD	1.0620	-	1.0870
AUD/USD	0.6530	-	0.6660
USD/SGD	1.3220	-	1.3430
USD/CNY	7.1150	-	7.2030
USD/MYR	4.6370	-	4.7030
USD/THB	34.60	-	36.20
USD/IDR	15330	-	15570
USD/PHP	55.00	-	57.00
USD/INR	82.80	-	83.65
USD/VND	24,100	-	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は147円台前半でオープン。昨日の水見野日銀副総裁のマイナス金利の出口戦略に向けた発言と本日の植田日銀総裁の発言を受け、早期のマイナス金利解除期待が盛り上がり円金利上昇に伴い円が一方的に買われる展開となった。結局146円台半ばでロンドンに渡った。アジア通貨は総じて下落。米雇用統計の発表を控えて引き続き慎重なムードが強かった。

海外市場のドル円は、植田日銀総裁が今後の金融政策修正を思わせる発言をしたことを受け、円買いが優勢となり、145円付近でNYオープン。朝方に発表された新規失業保険申請件数が予想とほぼ一致した一方、継続受給者数が予想を下回ったことから、翌日の雇用統計が下振れするとの警戒がやや後退し、145円台前半まで戻す。その後は米短期金利が低下する展開にドル売りが一旦強まったが、特段新たなニュースは見当たらないものの、今後の日銀の動きが再び注目され円買いが優勢となり144円を割り込み、143円台後半まで下落する。その後やや買い戻されるが仕掛けた動きで、141円台半ばまで暴落する。しかしこれは4カ月ぶりの低水準であることから急速に買いが持ち込まれ、143円台半ばまで戻す。その後は終盤に円が売られ144円台前半でクローズ。

【金利】

米債市場では長期を中心に小幅上昇し、イールドカーブはややスティープ化した。朝方の指標はまちな内容で、明日に11月雇用統計を控え相場には影響薄となった。未明は日銀総裁のマイナス金利解除を受けた売りで金利上昇する場面もあったが日中は買い戻しもあり、荒い値動きながら終値比では小幅上昇。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開が続くと思われる。植田総裁の発言を受け、短期的に円の買い戻しが進んだ。日銀の政策変更に対する警戒感が強まったこともあり、次回日銀金融政策決定会合までは、警戒感が続くものと思われる。本日は米国雇用統計があり、軟調な結果となれば、一段のドル売り円買いは留意が必要となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 10月 国際収支
(日本) 10月 毎月勤労統計-現金給与総額 / 実質賃金総額 / 家計支出
(日本) 11月 景気ウォッチャー調査
(日本) 11月 銀行貸出動向
(日本) 3Q GDP(確)
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、10-25y
(アジア) 10月 韓国 国際収支:経常収支
(アジア) 11月 インドネシア 消費者信頼感指数
(アジア) 11月 韓国 対家計銀行貸出合計
(アジア) 3Q NZ 製造業活動
(アジア) インド 金融政策会合
(欧州) 10月 キリジャ 鉱工業生産
(欧州) 10月 愛 鉱工業生産
(欧州) 11月 キリジャ CPI
(欧州) 11月 愛 登録失業者数
(欧州) 11月 独 CPI(確)
(欧州) 3Q 仏 賃金(確)
(米国) 11月 失業率 予想: 3.9% 前回: 3.9%
(米国) 11月 平均時給 予想: 0.3% 前回: 0.2%
(米国) 11月 非農業部門雇用者数変化
(米国) 12月 ミシガン大学消費者マインド(速)
(米国) 予想: 200k 前回: 150k